

令和3年第2回（3月）
西原町議会定例会
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
3月16日（火） 4人	① 宮 里 芳 男 ④ 前 里 光 信	② 伊 集 悟	③ 山 城 勝 貴
3月17日（水） 4人	⑤ 大 城 純 孝 ⑧ 宮 里 洋 史	⑥ 儀 間 駿太郎	⑦ 真栄城 哲
3月18日（木） 4人	⑨ 大 城 誠 一 ⑫ 長 浜 ひろみ	⑩ 喜 納 昌 盛	⑪ 伊 計 裕 子
3月19日（金） 3人	⑬ 屋 比 久 満	⑭ 儀 間 信 子	⑮ 平 良 正 行

一般質問通告内容(令和3年 第2回定例会)

質問者	① 宮里芳男 議員	質問の相手
1. 令和3年度 予算編成について	<p>令和3年度の予算編成では、今年度同様大変厳しい状況だと思います。そこでお聞きします。</p> <p>(1) 留意点と財政確保について伺います。</p> <p>(2) 新規事業と削減事業は何件か伺います。</p> <p>(3) 今後の見通しを伺います。</p>	町 長
2. 新型コロナウイルスについて	<p>新型コロナウイルス感染の第3波ともいわれる感染が広がり、国、沖縄県も非常事態宣言がだされました。2月後半には感染が減っている状況です。しかし、油断は出来ません。</p> <p>(1) 沖縄県はPCR検査の費用に対して、8,000円補助金制度を設けるとのことですが、西原町としても検討する必要はないのか。</p> <p>(2) ワクチン接種が2月17日より全国一斉に医療従事者より接種が始まりました。西原町内の医療従事者は何名で、接種場所は。また、何日で終了する予定か。</p> <p>(3) 高齢者は4月1日より接種を実施するとのことですが、町内の高齢者の接種場所、予定者数、終了予定は。</p> <p>(4) 町民への実施は、何月をめぐりに何処で実施していくのか伺います。</p>	町 長
3. 行政懇談会について	<p>崎原町長は昨年10月に就任し、初の所信表明もされていますが、財政状況や区画整理事業、MICE事業等々の多くの課題を直に町民と対話をする必要があると思います。予定しているか伺います。</p>	町 長
4. 農水産物流通・加工・観光拠点施設について	<p>同施設は12月12日オープンし、大変素晴らしい施設だと思います。そこで伺います。</p> <p>(1) 12月から2月までの収支、又、集客人数は。</p> <p>(2) 令和3年度のイベントの計画は。</p> <p>(3) 令和3年度の見通しは。</p>	町 長

5. 道路行政について	<p>県道浦添西原線、県道那覇北中城線について</p> <p>(1) 県道浦添西原線の進捗状況を伺います。</p> <p>(2) 県道那覇北中城線の進捗状況を伺います。</p>	町 長
6. 法定外公共物使用について	<p>坂田ハイツの自治会事務所となりの空き地が法定外公共物になっております。坂田ハイツが使用許可申請を提出し許可されました。</p> <p>(1) 使用期限は5年になっておりますが、5年後はどのようなになるのか伺います。</p> <p>(2) 許可条件として、雑草等繁茂しないように管理することになっておりますが、現在の構造物を撤去しないで使用することなのか伺います。</p>	町 長
質 問 者	② 伊 集 悟 議 員	質問の相手
1. コロナ禍が続く子どもたちの学校生活について	<p>新型コロナウイルス感染症の流行が始まってから1年余り。子どもたちや学校現場、家庭にも大きな影響を与え続けています。学びの遅れの心配をはじめ、いじめや不登校も増加傾向にあり、また、児童生徒の約2割に中等度以上のうつ症状が見られるとの調査結果（国立成育医療研究センター）や令和2年の児童生徒の自殺者が過去最高を更新したという文科省の報告等もあり、コロナ禍の子どもたちには、これまで以上の適切なサポートが必要だと感じています。そこで伺います。</p> <p>(1) 文科省の「学びの保障」の方針に基づき、さまざま取り組みをされたと思います。去る9月議会では、授業時数の確保ではなくて、習熟度が重要であることを確認しました。学習の遅れをしっかりと取り戻せたのかどうか、2月に実施された県の学力到達度調査の結果等、具体的な評価を伺う。</p> <p>(2) 令和2年度の小中学校のいじめ認知件数と昨年対比および全体の特徴、ネットいじめ、コロナ禍の特徴はないか。</p>	教育長

<p>2. 保育園と学童クラブの待機児童について</p>	<p>(3) 令和2年度の小中学校の不登校件数、行き渋り件数と昨年対比および全体の特徴、コロナ禍の特徴はないか。</p> <p>(4) 子どもたちが抱える悩みをいつでも安心して相談できる環境や言いたいけど言うことができない子どもたちの声を積極的かつ丁寧に拾い上げる環境はどの程度、整っているのか。</p> <p>4月からの保育園入所が保留（待機児童）になったり、学童クラブに入れない新一年生の保護者から困惑した声が届いています。そこで伺います。</p> <p>(1) 現時点の保育園及び学童クラブの待機児童数、待機児童率について</p> <p>(2) 待機児童の原因ともされる保育士不足対策に令和2年度計画された「保育補助者雇上強化事業」及び「保育士試験受験者支援事業」の実績及び新年度の計画について。</p> <p>(3) 令和3年度施政方針には、認定こども園の創設に向けたチャレンジプロジェクトチームの設置とありますが、具体的な取り組みの内容について。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 学校の課題解決や地域創生にもつながる地域学校協働活動について</p>	<p>令和2年度は、地域学校協働本部事業において、当初、県の地域学校協働本部事業の補助要件を満たすことができないとし、約130万円減額されました。その後、学校現場からの強い要望もあり、補正予算が組まれました。本年度予算では、県補助金もつくと同時に、令和3年度からの「第2期西原町まちづくり指針（案）」には、かねてから提案してきた「コミュニティ・スクールの導入」も示されました。今年度の事業計画、今後の方向性について伺う。</p>	<p>教育長</p>

質問者	③ 山城勝貴 議員	質問の相手
1. 待機児童数と対策について	<p>今年度4月時点における待機児童数は63名でした。次年度に向けて保育園入所についての募集も行い、決定通知等も配布されている状況下と思われます。そこで伺います。</p> <p>(1) 現時点での待機児童数を伺います。</p> <p>(2) 本年度から取り組まれている「保育補助者雇上げ強化事業」についてその効果と課題を伺います。</p> <p>(3) 共働き世帯の保育園入所が保留になっている状況があると伺っています。どのような査定を行っているのか伺います。</p> <p>(4) 次年度の待機児童解消への取り組みについて伺います。</p>	町 長
2. 障がい者や高齢者の権利擁護についての取り組み	<p>障がい福祉計画（ほのぼのプラン）や西原町高齢者保健福祉計画（ことぶきプラン）では、権利が侵害されることや虐待によって尊厳が傷つけられないよう、安心して暮らしていくために権利擁護の取り組みを推進しますとあります。そこで伺います。</p> <p>(1) 日常生活自立支援事業について、現在の利用者数と成年後見制度へ移行した利用者数を伺います。</p> <p>(2) 成年後見制度利用促進計画の策定は行わないのか伺います。</p> <p>(3) 西原町成年後見制度報酬助成金制度の活用実績について伺います。</p>	町 長
3. 高齢者支援について	<p>高齢者の方、特にお一人暮らしの高齢者の方も安心して暮らしていけるよう日々関係機関と連携して支援に取り組んでいると思われます。しかし、昨年、棚原区では2件の孤独死があったと伺っています。そこで伺います。</p> <p>(1) 西原町内の年間の孤独死の件数を伺います。</p> <p>(2) 高齢者支援、主にお一人暮らしの高齢者の方の把握、見守り体制、介護保険サービスにつながっていない方への支援はどのように行っているのか伺います。</p>	町 長

<p>4. コロナ禍の学校行事等について</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大はいまだ収束の兆しが見受けられません。ワクチン接種については町の広報誌、各種メディアで連日のように報じられ、日々内容が変化しています。そのような状況のなか、次の感染拡大を見越して学校行事等の見直しや対策を検討し、児童生徒の安全に努めていかなければならない状況があるかと思えます。そこで伺います。</p> <p>学校行事のあり方について今年度のコロナ禍の学びを活かし、次年度学校側と連携した感染予防対策について、どのような取り組みがあるのか伺います。</p>	<p>教育長</p>
<p>5. 母子健康包括支援センターについて</p>	<p>母子保健法改正、児童福祉法改正により、母子保健や児童虐待、子どもの貧困について発生予防から自立支援まで一連の対策の更なる強化等を図るため、母子健康包括支援センターの設置が努力義務とされています。西原町の施政方針では「子育て世代包括支援センター」（母子健康包括支援センター）設置に向けて取り組むとありました。そこで伺います。</p> <p>(1) センター設置に向けて取り組むに至った背景を伺います。</p> <p>(2) 貧困や離婚などで子どもにかかわれない世帯、若年妊婦、虐待リスクの高い世帯の把握などの早期発見、対応について現状の取り組みを伺います。</p> <p>(3) 設置までのスケジュール、具体的な設置時期について伺います。</p> <p>(4) 期待できる効果について伺います。</p>	<p>町 長</p>

質問者	④ 前 里 光 信 議 員	質問の相手
1. 町政について	<p>(1) 町道の街燈の水銀灯から LED に切り替える工事について</p> <p>ア. 工事の目的は何であったか。</p> <p>イ. 現在、十分な明るさを保持しているし、寿命もまだまだある水銀灯を取り払い、明るさが3分の1のエリアしかない LED の電気に変更したのはどうしてか。</p> <p>ウ. 変更するなら、同程度の明るさを照らす LED に変更しないのは何故か。</p> <p>エ. 従来の明るさより劣る電気に変更するなら地域住民に納得のいく説明がなされるべきだと思うが、それがなされなかったのは何故か。</p> <p>(2) 西原町の観光協会の設立について</p> <p>ア. 準備委員の選任は、どのように実行したか。</p> <p>イ. 町内のいろいろな団体を代表する者たちが関わる形をとらなかったのは何故か。</p> <p>ウ. 観光協会が設立されました。と議会議員の全員協議会に報告されましたが、議会は、事後報告を受ける程度の機関か。</p> <p>エ. その協会の役員（理事を含む）等は、どのような経緯で選任されたか。</p> <p>オ. どういう方々が、どんな役割を担っているのか。</p> <p>(3) 町長の施政方針について</p> <p>ア. 従来の施政方針とはこれは変わった重要な事業であるといえる、いわゆるサキハラカラーと自信を持って計画した事業は、どのようなものがあるか。</p> <p>イ. それは、町民の福祉にどの程度プラスになると見込んでいるか。</p>	町 長

<p>2. 教育行政について</p>	<p>(4) 新型コロナ感染症の対策となるワクチンの接種事業について</p> <p>ア. 国や県との協議はうまく進行しているか。</p> <p>イ. 具体的には4月12日からスタートするというが、医療従事者（あるいは病院）等は特定された状況か。</p> <p>ウ. 町が直接担当する作業は、どのようなものがあり、それをどう処理しようと計画しているか。たとえば注射器（針）の処分等。</p> <p>(5) 町民福祉の現状について</p> <p>ア. 西原町全体で一人暮らしの高齢者は、どの程度おられるか。またその対応について、町当局や地域の自治会等はどのような対応をしているか。</p> <p>イ. 国民健康保険での入院治療をした方々で、最も高い入院費は1ヶ月いくらかかったか。その病名と入院費の金額をベスト5まで示されたい。</p> <p>ウ. 西原町内で自死した例があれば示してほしい。町当局の自殺防止事業はどのような形でなされているか。</p> <p>・</p> <p>町立小中学校の施設改善について</p> <p>(1) トイレの和式から洋式への改造工事の要請があったと思うが、それが未だに出来ないのは何故か。</p> <p>(2) 教室の照明が不十分と思うが、その改善方はどうなるか。</p>	<p>教育長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑤ 大城純孝 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 令和3年度町長の施政方針について</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症の対策について</p> <p>ア. 新型コロナウイルスに対する本町が準備を進めている接種の対応で、プロジェクトチームを設置するとあるが、チームの人員及び接種の予定について伺います。</p> <p>イ. 接種に向け、町内の医療機関との調整はどうなっているのか伺います。</p> <p>ウ. 国の示すワクチンの本町への配分は、いつごろなのか伺います。</p>	<p>町長</p>

	<p>エ. 町民の人口が約3万4千人くらいであると思うが、医療関係者、65歳以上の高齢者、基礎疾患のある方、その他一般の町民の、それぞれの人数について伺います。</p> <p>オ. 接種のためのカードの配布は、いつ頃なのか伺います。</p> <p>(2) チャレンジプロジェクトチームの設置について、町が組織的に横断的に政策の課題について積極的にチャレンジするため立ち上げる。とあるが、チームの体制や具体的な業務内容について伺います。</p> <p>(3) 執行体制と行財政の確立について、今年度から実施となった会計年度任用職員の方々と正職員の働く環境は、どのくらいの変化があったのか伺います。</p>	
<p>2. 学校教育の充実と小中学校における部活動の指導の状況について</p>	<p>(1) 今年から小中学校ではGIGAスクール構想に基づき、大きな変革を迎えていると思います。現場の先生方もこれに対応するため、一生懸命準備されているということで、これまでのやり方との違いはどうか伺います。</p> <p>(2) 県内で、スポーツ系の部活動生徒の自殺の報道がありました。町内での小中学校の部活動の指導の状況について伺います。</p>	<p>教育長</p>
<p>3. 「地域福祉活動計画」について</p>	<p>町が策定する「地域福祉計画」と社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」との連携により、町民へのサービス等はどのように変わるのか伺います。</p>	<p>町長</p>
<p>4. 東海岸サンライズベルト構想について</p>	<p>(1) 県が進めている東海岸サンライズベルト構想に、本町はどのように対応していくのか伺います。</p> <p>(2) 県が進めるこの構想について、町長はどのように考えているか伺います。</p> <p>(3) この構想に賛同する市町村は何市町村でしょうか。</p>	<p>町長</p>
<p>5. 道路網の整備と国道329号バイパス事業について</p>	<p>(1) 先日国道329号バイパス事業の国直轄の事業に推されているとありました。国直轄事業になることの意味はどういうことなのか、一般の国道整備との違いがあるのか伺います。</p>	<p>町長</p>

<p>6. 地域の環境問題について</p>	<p>(2) 兼久仲伊保線と兼久東崎線が交わる道路の工事について交差点になった状況で信号機を設置するのか伺います。</p> <p>兼久東崎線の道路予定地に放置された車両等の移動についてはどうなっているのか、車両の主は特定されているのか伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑥ 儀 間 駿太郎 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 待機児童について</p>	<p>(1) 現在の待機児童の数をお聞かせください。(次年度申し込みベース)</p> <p>(2) 今、全国的に保育士不足と言われておりますが、西原町も広報誌に記載があったように、保育士が不足している現状だと理解しています。保育士不足解消にむけて、現在本町が行っている事業の効果は、どのくらいあったのかお聞きします。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 納税の電子決済化について</p>	<p>現在、様々な自治体では納税の方法が増えてきており、納税の電子決済も多くなってきています。西原町では、納税の電子決済化にむけて計画等があるでしょうか。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. GIGA スクール構想について</p>	<p>(1) 現在 GIGA スクール構想について、学校現場と調整はできているのでしょうか。</p> <p>(2) GIGA スクール構想について、保護者の方々に対して周知等は行っていますか。</p>	<p>教育長</p>
<p>4. さわりん商品券について</p>	<p>さわりん商品券の有効期限が2月でしたが、実際の利用率はどのくらいあったのでしょうか。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 役所内のDX化について</p>	<p>(1) 今議会より一部議案のデータ化が行われましたが、実際の業務にどのような効果があったと考えるでしょうか。</p>	<p>町 長</p>

	<p>(2) 今後加速する役所の DX 化に向けて、どのような取り組みを行うのか、また、どのような課題があると認識しているのかお聞かせください。</p> <p>(3) 現在 RPA の導入について、どのような進み具合でしょうか。</p>	
質問者	⑦ 真 栄 城 哲 議 員	質問の相手
1. 財政運営について	<p>提出された令和3年度一般会計予算(案)も含め、財政運営、その関連事項について、以下の件について伺う。</p> <p>(1) 財政調整基金(以下「財調」)の取崩しは、約2億1,230万円(対前年度約4,300万円の減額)。財調残高は、約4億3,800万円(対前年度約3,400万円増)となったが、この編成を町長は、どのように捉えているか。また、今後どのような財政運営が必要だと考えているのか伺う。</p> <p>(2) 財政運営において、国保の累積赤字解消は切り離せない課題である。昨年9月に解消計画(第二次改定)が示された。その間、税率改正が過年度2回実施され令和4年度にも改正予定である。計画の実施状況と課題を伺う。</p> <p>(3) 平成29年に、沖縄総合事務局理財課による本町の財務状況把握調査が実施された。この調査は、3年毎に実施されてきたが令和2年度も実施されたのか。</p>	町 長
2. 民間資金等活用調査委託料について	<p>令和2年度一般会計補正予算で民間資金等活用調査委託料996万6千円が計上された。以下の件について伺う。</p> <p>(1) 当該調査委託料の具体的な目的や調査内容を伺う。</p> <p>(2) 町が考える民間資金活用とは。</p>	町 長

<p>3. 福祉事業について</p>	<p>新年度予算(案)で地域福祉計画策定委託料497万2千円が計上された。平成30年12月と令和元年6月の一般質問で、本町の福祉行政の基礎となる当計画の早期策定の必要性を提案してきた者として、大いに期待をしています。そこで、以下の件について伺う。</p> <p>(1) 地域福祉計画策定の工程を伺います。</p> <p>(2) 地域福祉計画策定と同じく重層的支援体制整備事業への取り組みも必要となってくるが、本町はどの様に取り組んで行くのか。</p>	<p>町長</p>
<p>4. 平和事業について</p>	<p>第2期西原町まちづくり指針(案)の中で、まちづくりの重点施策のひとつとして、平和事業の推進が明記されている。しかし、本町は財政難という事で平成30年度以降、平和事業予算が1/10程度になっている状況である。以下の件について伺います。</p> <p>(1) 町長は、大きな4つ公約の中で平和実現を掲げています。重点施策となっている事業の現状をどう考えているのか。</p> <p>(2) 特に平和音楽祭(現在、平和の約束)は、この二年間、町民ボランティアでの取り組みとなり、資金集めや調整等の負担など課題も多く、行政主導の体制に戻すべきだと思うがどう捉えているか。</p>	<p>町長</p>
<p>5. デジタル化に向けた体制づくりについて</p>	<p>今、急速にデジタル化が進み、企業や行政に限らず、家庭や個人においても普及している。デジタル化については、専門的人材不足や環境整備の遅れなどの課題も指摘されている。以下の件について伺う。</p> <p>(1) 現在、GIGAスクール整備事業やRPA等事業展開において、前述した課題はないか。</p> <p>(2) アフターコロナの取り組みの一つとして、町民ホール等の貸館やイベント会議のあり方についてもweb環境等を早急に整えていく必要があると考えるが、どの様に考えているか。</p>	<p>町長</p>

6. 西原まつりについて	<p>令和3年度に開催が予定されている、西原まつりについて、以下の件について伺う。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、どのように取り組んで行くのか。</p> <p>(2) コロナ対策に多くの時間が割かれる中、職員体制もより煩雑になるのではないか。</p>	町 長
質問者	⑧ 宮 里 洋 史 議 員	質問の相手
<p>1. 地域活性化について</p> <p>2. 子育て・子どもの居場所について</p>	<p>新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金により様々な事業が行われているが、今後の交付金の活用を伺う。</p> <p>(1) 感染症対策や子育て・教育、経済政策と対応を行っているが、集まりができず、地域の繋がりが希薄にならざるをえなかった自治会にも予算を配分し、新しい事業を組み立ててはどうか。</p> <p>(2) 収入減少により、社協を通じて借入を行っている世帯が西原町でも急増している。総合支援資金の延長も行っている世帯は、より深刻だと考える。その世帯へ給付金事業を行ってはどうか。</p> <p>(3) 今後の計画を伺う。</p> <p>(4) 西原まつりの事業スケジュールは。ワクチン接種の状況や感染拡大等した場合の町の判断は、いつ頃行うのか。</p> <p>(1) 保育士を確保するために、保育士資格予定者(学生)へ貸付事業を行ってはどうか。行っている自治体の状況を確認したか。</p> <p>(2) 小規模学童を認め、地域ニーズに合わせた子どもの居場所づくりを今後検討すべきではないか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>

3. デジタル化を含めた新たなまちづくり	<p>(1) デジタル庁創設によって今後地方行政にどのような変化があるか。</p> <p>(2) 東海岸サンライズベルト構想について町のスタンスを伺う。</p> <p>(3) スーパーシティ構想は、検討するに十分価値のある事業だと思うが町の考えを伺う。</p>	町 長
4. 職員体制について	<p>(1) 職員が新型コロナに感染した場合の有給休暇は、どのような対応になるか伺う。</p> <p>(2) 臨時交付金やG I G Aスクール。これからくるデジタル庁やスーパーシティ構想。RPA や PPP/PFI 等、新しく重要な事業がどんどん出てくる状況である。西原町の職員体制はどうか。事業を行うための体制強化が今必要ではないのか。</p>	町 長
質 問 者	⑨ 大 城 誠 一 議 員	質問の相手
1. 子ども・子育て政策について	<p>(1) 認定こども園の取り組みについて</p> <p>令和2年3月に策定された「ゆいまーるにしはらわらびプラン2020」によると、本町における教育・保育の一体的提供の構築にあつては、認定こども園の設置のメリットとデメリットについて慎重な議論を重ね、今後の方向性を定める必要があるとされている。</p> <p>一方町長は、第2期西原町まちづくり指針(案)において、保護者の就労状況等によらず、柔軟に子供を受け入れることが可能な教育・保育施設として認定こども園の創設に取り組むとしている。12月定例会においては、実施できる方法や実施時期などを検討していくとしていて、前のめりになっているように見える。</p> <p>ア なぜ今、認定こども園を創設するのか。</p> <p>イ 認定こども園については、幼児期の学校教育と保育の一体的取り組みがもとめられる。担当部署は、どこになるのか。</p>	町 長 教育長

<p>2. 認可保育園の待機児童について</p>	<p>ウ 実施方法、実施時期を検討するとあるが、何を検討するのか詳細は。</p> <p>エ この事業に国や県からの補助金は交付されるか。</p> <p>オ 西原東幼稚園は、建て替え時期に来ているが、どのような方法で建設するのか。</p> <p>(2) 地域子育て支援センター運営状況</p> <p>地域子育て支援センターは、保育所などに併設され、主に未就学児と親が自由に遊べる場の提供や育児相談、集う親子同志の交流などを担う地域の子育て拠点になっている。第2期西原町子ども・子育て支援事業計画によると、「めぐみの広場」と「まんぼうはうす」の2か所がある。地域子育て支援センターの令和2年度の運営状況は。</p> <p>2月24日の沖縄タイムスで、県内待機児童2322人、西原町は82人と報じていた。これは、昨年10月時点の状況とのことだが、次の点について伺う。</p> <p>(1) 令和2年4月1日現在と令和3年直近（見込み）の待機児童数は。</p> <table border="1" data-bbox="408 1249 1171 1639"> <thead> <tr> <th></th> <th>計</th> <th>0歳</th> <th>1歳</th> <th>2歳</th> <th>3歳</th> <th>4歳以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年度</td> <td>68</td> <td>4</td> <td>21</td> <td>14</td> <td>28</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3年直近</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 待機児童解消計画は。</p> <p>(3) 保育士不足を解消するための施策は。</p>		計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	1年度	68	4	21	14	28	1	2年度							3年直近							<p>町長</p>
	計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上																								
1年度	68	4	21	14	28	1																								
2年度																														
3年直近																														

(4) 町内認可保育施設の令和2年度4月1日現在の入所児童数は。

	定員	入所 児童数		定員	入所 児童数
町立 西原保育所	100		さくらんぼ 保育園	120	
西原白百合 保育園	120		さわふじ保 育園	100	
愛和保育園	150		さうんど保 育園（分園 含）	120	
さざなみ保 育園（分園 含）	150		西原保育園	120	
小川保育園	70		こぼとゆが ふ保育園	100	
小 計	590		小 計	560	

定員合計 1150 人 入所児童数合計 人

3、学校教育の
充実について

(1) 学習支援員配置事業

令和2年度学びの保証のための学習支援員配置事業は、町内小学校に学習支援員を派遣して、児童生徒の学びを支えることで学力向上につなげる施策である。令和2年度小学校に学習支援員の派遣を計画して募集したが応募者がなく、未執行となったとのことであるが、説明を求める。

(2) コミュニティスクールの導入

町内の各小中学校には、西原東中学校の「かなまる会」の様に、学校の教師や地域の自治会長、民生委員、保護者会の役員、教育委員会、少年補導員、防犯指導員等学校や地域、行政が連携・協働し、地域全体で子供たちを支えていく組織がある。

ア 今までの組織を解体して、各小中学校に行政主導でコミュニティスクールを導入するのですか。

イ コミュニティスクールは何を目指すのですか。

教育長

<p>4. 委託相談支援事業について</p> <p>5. 重層的支援体制整備事業について</p> <p>6. 放置車両の撤去について</p>	<p>町から委託をうけて相談事業を行っている事業所の 1 か所が、今年度で閉鎖することになり、来年度からは委託相談事業所は 1 か所となる。</p> <p>(1) 委託相談は、困難ケースや緊急を要する案件が多いはずですが、1 事業所での対応で支障ありませんか。見解を聞きます。</p> <p>(2) 次年度の委託料はいくらになりますか。</p> <p>改正社会福祉法に基づき、市町村において相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制整備事業が創設され、令和 3 年 4 月に施行される。市町村において、重層的支援体制整備事業への移行に向けて、準備に必要な取り組みを行う移行準備事業として、国が事業費の 3 / 4 を補助する事業が始まる。取り組むべきと考えるが町長の見解は。</p> <p>東崎・兼久線や浦添・西原線等の道路上に放置された車両がある。景観上も防犯上も早めの撤去を望むが進捗状況を聞く。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑩ 喜 納 昌 盛 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 町長の「施政方針」について</p>	<p>昨年の 1 0 月に就任して、崎原町長の最初の施政方針が示された。率直に言って、物足りなさを感じた。町内外の情勢分析や今後 4 年間の町政運営についての思いが伝わらないし、公約に沿った事業の提示、道筋も示されていない。独自の色を前面に出すべきで、前町政の踏襲のような内容に感じた。いずれにしても、「西原町まちづくり基本条例」に基づく「第 2 期 西原町まちづくり指針」が今月中に策定され、今後、任期中の 4 年間の方向性は示される。あくまでも方針であって、重要なのは具体的な施策であり、公約の政策実現に向けた実践を期待する。そこで、以下のことについてお聞きします。</p>	<p>町 長</p>

<p>2.「まちづくり」について</p>	<p>(1) 4つの基本理念の具体的な町長の考えは何か。</p> <p>(2) 新型コロナウイルスワクチン接種対応プロジェクトチームの部署、人員、期間について。</p> <p>(3) チャレンジプロジェクトチームの部署、人員、期間について。</p> <p>(4) トップセールスによる財政健全化は、どう具体的に図っていくのか。</p> <p>(5) 次年度事業計画の中で、特に町長が推し進める事業は何々か。</p> <p>(1) 「那覇広域都市計画区域における区域区分検討協議会」が一昨年(2019年)の8月23日に設置され、第1回の委員会が持たれた。その後、意見交換や委員会が開かれているが、その内容と町の取り組みはどうなっているのか。</p> <p>(2) 昨年の10月9日に「市街化調整区域における土地利用計画研究会」が設置され第1回の研究会が持たれている。西原町も会員であり、その研究会の主旨は。</p> <p>(3) 沖縄のさらなる振興・発展のために、市町村が行うまちづくりや地域づくりの企画立案・計画策定等に地域振興アドバイザーの派遣を行い、適切な助言や情報提供等の支援をする公益事業で、「地域振興支援事業」があるが、町当局は活用検討されたことはあるか。</p>	<p>町 長</p>
----------------------	--	------------

質問者	⑪ 伊 計 裕 子 議 員	質問の相手
1. 平和行政について	<p>(1) 町長も反対しておられます辺野古新基地建設。軟弱地盤改良のため、埋め立て土砂が約6倍に増え、さらに県内調達量の約7割が沖縄戦の激戦地で多くの県民が追い詰められ逃げ場を失い、命を落とした、そして今でも遺骨が眠っている糸満市と八重瀬町からとなっています。沖縄戦犠牲者の遺骨が眠る南部の土を、辺野古新基地建設のための埋め立て工事に使うことは許せないという声が広がっています。沖縄戦で住民の約半数が犠牲となった西原町の町長としての見解を伺います。</p> <p>(2) 今年の1月22日、「核兵器禁止条約」が発効しました。1985年12月に「西原町非核反戦平和都市宣言」を採択している西原町の町長としての見解を伺います。</p>	町 長
2. コミュニティスクールの導入について	<p>第2期西原町まちづくり指針(案)において、「コミュニティスクールの導入」が掲げられています。</p> <p>(1) 現在実施されている「地域学校協働本部事業」との違いを伺います。</p> <p>(2) これまでの経緯を伺います。</p> <p>(3) メリット・デメリットを伺います。</p>	町 長
3. 認定こども園の創設について	<p>町長の施政方針において「チャレンジプロジェクトチームの設置」項目の中で、『認定こども園の創設』が挙げられ、「第2期西原町まちづくり指針(案)」の中でも、『認定こども園の創設』が掲げられています。令和2年3月に策定された『ゆいまーるにしはらわらびプラン2020』では、「本町における教育・保育の一体的提供の構築にあたっては、認定こども園の設置のメリットとデメリットについて慎重な議論を重ね、今後の方向性を定める必要があると考えます。そのために、既存の幼稚園及び保育施設との協議・協力を図りつつ、今後の教育・保育の一体的な提供体制の構築を目指します。」とあります。そこで、以下の点について伺います。</p>	町 長 教育長

<p>4. コロナ禍における町民への支援について</p>	<p>(1) メリットとデメリットについて、慎重な議論は重ねたのでしょうか。</p> <p>(2) 既存の幼稚園及び保育施設との協議は行われたのでしょうか。</p> <p>新型コロナウイルスの感染症が広がって1年が過ぎました。暮らしや営業が立ちいかなくなっている町民や事業者に対する町の支援の現状についてお聞きしたいと思います。</p> <p>(1) 国や県、町の支援の周知方法は。</p> <p>(2) 生活保護</p> <p>ア. 昨年4月に厚労省より出された事務連絡の中で、「一時的な収入減により保護が必要となる場合の取り扱いについて」の項目中、『通勤用自動車を保有しているときは、保有を認めるよう取り扱うこと。』とありますが、その周知はされているのでしょうか。</p> <p>イ. 1月の国会答弁で、厚労相が扶養照会は、法律事項ではなく「義務ではない」と答え、菅首相は「生活保護は国民の権利だ」と認めていることの周知を伺います。</p> <p>ウ. 現在の利用者数を伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 少人数学級について</p>	<p>新聞報道によりますと、沖縄県は今年4月から1学級当たりの上限を35人とする少人数学級を、中学3年生までに拡大、来年度の予算案に、教員180人を確保するための財源、約11億円が組み込まれているとのこと。西原町としての準備状況を伺います。</p>	<p>教育長</p>

質問者	⑫ 長 浜 ひろみ 議員	質問の相手
1. 国と地方自治体の公的奨学金返還支援について	<p>(1) 制度の内容。 (2) 本町でも取り組むべきと考えるが見解を聞く。</p>	町 長
2. 新型コロナウイルスに係るワクチン予防接種事業について	<p>以下の見解を聞く。 (1) 新型コロナウイルスワクチン予防接種は1回接種か2回接種か。 (2) 2回接種の場合、1回接種後、何週間目の接種が望ましいか。 (3) 1回接種後、その場で2回目接種の予約が望ましいのではないかと。 (4) 新型コロナウイルスワクチン保管冷蔵庫の管理体制を聞く。 (5) 個別接種の場合も1回目接種後、その場で2回目接種の予約が望ましいと考えるが。 (6) 集団接種会場の西原町保健センターの、インターネット接続環境は整っているか。 (7) 集団接種会場では、医師、看護師、薬剤師の同席も必要ではないか。 (8) 障がい者への合理的配慮の取り組みを聞く。 (視聴覚障がい・言語障がい・肢体不自由・知的障がい・発達支援のある方等) (9) 町のコールセンターには、電話以外にもFAXやメール等による相談対応も必要ではないか。 (10) 転入転出等異動への対応について。</p>	町 長
3. 地域福祉計画について	<p>(1) 沖縄県の示す地域福祉計画のガイドブックは8つのポイントになっている、本町での骨子案を聞く。 (2) 計画策定委員会の構成を聞く。</p>	町 長

4. 重層的支援整備事業への移行準備事業について	今年度実施予定の自治体は50、今年度は無理でも、来年度実施のため移行準備事業に手を挙げている自治体が、250弱ある。また、県の役割として市町村の後方支援にも補助率が3/4、町も3/4と補助率が高いうちに手を挙げるべきだと提言しますが見解を聞く。	町 長
5. 保育行政について	(1) 保育園の入園応募状況と待機児童の年齢別の数を聞く。 (2) 待機児童の解消計画を聞く。	町 長
6. 認定こども園について	(1) 認定こども園創設の計画を聞く。 (2) 認定こども園の建設場所について。 (3) 公設、民設、公私のどちらを選ぶのか。	町 長 教育長
7. 住民税などの納付にスマホ決済アプリ導入について	町県民税の普通徴収、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、町営住宅使用料、給食費、後期高齢者医療保険料、保育園保育料等、幼稚園預かり保育料などの支払いについて、スマホ決済アプリを導入するべきと考えるが、見解を求める。	町 長
質問者	⑬ 屋 比 久 満 議員	質問の相手
1. 新型コロナウイルスについて	沖縄県独自の緊急事態宣言が2月28日に解除されましたが、連日感染者が出ております。本町では、令和3年度に、新型コロナウイルスワクチン接種対応プロジェクトチームを設置して、コロナウイルスワクチン接種がスムーズに実施できるように取り組むということですが、以下について質問します。	町 長

<p>2. 施政方針について</p>	<p>(1) 町内感染者のこれまでの人数と死亡者の数をお聞きします。</p> <p>(2) コロナワクチンの接種年齢についてと、本町の接種対象者の概数及び、接種見込み件数と、また、接種の受け方についてお聞きします。</p> <p>(3) 集団接種の方法と、個別接種の医療機関での接種方法をお聞きします。また、接種料金額をお聞きします。</p> <p>(4) 接種完了の見込み時期をお聞きします。</p> <p>令和3年度は、チャレンジプロジェクトチームの設置を掲げておりますが、以下について質問します。</p> <p>(1) 認定こども園の創設や、子育て包括支援センター(仮称)の設置について具体的な取組をお聞きします。</p> <p>(2) 公共施設のPPP・PFIの民間活用を含めた町が組織的横断的に取り組む課題等についてお聞きします。</p> <p>(3) 地域活性化事業の推進とありますが、各自治会の自主的な地域活動の支援についてお聞きします。</p> <p>(4) 下水道事業の推進とありますが、町内の下水道整備の進捗率と接続率をお聞きします。</p> <p>(5) 下水道事業の経営健全化に向けて、使用料改定を検討するそうですが、改定案等があれば示してください。</p> <p>(6) 農業の振興について、農業次世代人材投資資金を活用とありますが、内容をお聞きします。</p> <p>(7) 耕作放棄地や遊休地は、町内で何ha有るのかお聞きします。また、遊休化されているビニールハウスの、棟数と面積もお聞きします。</p> <p>(8) 観光振興の中で県が策定を進めている東海岸サンライズベルト構想を、次期沖縄振興計画に盛り込むよう、関係市町村と連携するとありますが、内容をお聞きします。</p> <p>(9) 都市基盤施設の整備について以下をお聞きします。</p> <p>ア. 国道329号線西原バイパスの整備に伴い、工業用地の拡大に向けた調査についてお聞きします。</p> <p>イ. バイパスにより移転する企業や町民も出てくると思われるが、町長の見解をお聞きします。</p>	<p>町長</p>
--------------------	--	-----------

<p>3. さわふじマルシェについて</p> <p>4. 庁舎内外工事について</p>	<p>12月12日オープンから約3ヵ月経過しましたが、以下について質問します。</p> <p>(1) 一日の、平均来客人数と平均売上げについてお聞きします。</p> <p>(2) さわふじマルシェ内の農産物販売所の名称は、何故「うんたま市場」の名称にしたかを聞く。</p> <p>庁舎建設から築年数は経ってないが、不具合が何ヵ所か見受けられます。以下について質問します。</p> <p>(1) 正面玄関側の駐車場と基礎との2～3cm陥没が広範囲に有るが、構造上問題はないのかお聞きします。</p> <p>(2) 庁舎内床面を補修した時期と場所(箇所)をお聞きします。</p> <p>(3) 何㎡張替が行われたかお聞きします。</p> <p>(4) 工事金額と費用負担についてお聞きします。</p> <p>(5) 今後の対応についてお聞きします。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑭ 儀間信子 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 進展の見えないマイルス事業について.</p>	<p>膠着したマイルス事業を打開するため、国、県に要請すると公約された。知事の所信表明でもマイルス事業について述べているが、遅々として進まない状況に本当に大丈夫だろうかと感じており、知事の言葉の持つ重みは、私には何か薄らいで見える。2月12日の新聞報道によると、マイルス計画策定見送りとなり、県は、2020年度中の基本計画策定を見送ったとある。当初は20年度中に基本計画を公表し、21年度は実施方針を策定する予定であった。基本計画の新たな策定公表の時期は未定で、計画はさらに遅れが出ることになる。21年度に3,500万の予算をつけ、策定を目指すとするがどうだろうか。県の財源の確保がどうなのか。手法として民間と連携するという事だが、町長の見解を聞く。</p>	<p>町長</p>

2. ジェンダー平等について	<p>余人をもって代えがたしと言わしめた元首相、東京五輪パラリンピック組織委員会会長 森喜朗氏が女性蔑視発言で辞任を余儀なくされた。日本の女性の社会的地位は、153ヶ国中121位である。日本社会の女性差別の構造的な歪みをあぶりだした格好だが、又、他方では性差別というあまりに「古い」ものを、いまだに日本社会が抱えている事を世界に露呈した格好だ。男女平等を記した日本国憲法ができて75年。依然として私たちの住む市町村についてもしかり、潜在的な差別や無意識の偏見があるのではないだろうか。</p> <p>人事などの意思決定権を持つ人が、ジェンダー、平等を促進する方向に目を向けることは、とても大事だ。ジェンダー平等に対する見解を聞く。</p>	町 長
3. 女性の管理職への登用について	<p>女性職員の管理職への登用について聞く。</p>	町 長
4. トップセールスによる財政健全化について	<p>トップセールスにかける意気込みは大変心強く、これまで停滞していた事業等も早期に解決できそうで頼もしい限りである。町長就任間もない期間だが、トップセールスによって積極的にアプローチし、これまで得た成果があるかお聞きする。</p>	町 長
5. 土地区画整理事業について	<p>あらゆる事業の可能性を求め、トップセールスにより現在進行中の西地区土地区画整理事業の早期整備促進とあるが、徳佐田地区土地区画整理事業も含むか。</p>	町 長
6. 敬老祝金支給について	<p>前上間町長は、財政が厳しい状況の中で、やむなく中止を決めた。敬老思想の観点から身を切られる思いだったのではないかと推測する。中止に対し、中止すべきでないとの議会等で厳しい発言があったが、それに応える為にも条例を改正して支給される考えはないか。</p>	町 長

<p>7. 高額寄付について</p> <p>8. 民生委員、児童委員について</p>	<p>『前澤さん豊見城市へ500万円。ふるさと納税、全国150自治体に』</p> <p>ZOZO 創業者の前澤友作さんが、ふるさと納税として2020年12月25日、豊見城市に500万円の寄付をした。前澤さんは、ツイッターで「ふるさと納税約8億円の寄付先を探しています。」と全国の自治体首長らに呼びかけた。山川市長は、市職員と相談して医療ケアが必要な子や障がいのある子どもたちへの支援などに活用したいとメッセージを送った。12月23日、市に前澤さんの秘書から連絡があり、寄付方法についてやりとりをしたという。応募のあった全国150自治体すべてに、ふるさと納税として、それぞれ500万円の寄付をした。返礼品は辞退している。これに町も応募すべきだったのでは、と思うが見解を求める。</p> <p>地域の身近な相談相手である民生委員、児童委員がいない地域への行政のかかわり方、また、現在のその地域の状況を聞く。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑮ 平 良 正 行 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1、町長選挙の政策ビラについて</p>	<p>町長は選挙期間中ビラ等で「トップセールス」により安定的な財源を確保し誰もが住みよい、明るい教育・福祉のまちづくりを推進しますと公約している。その中の下記事項について伺いたい。</p> <p>(1) 西原西地区土地区画整理事業の早期整備について。</p> <p>(2) 浦西てだこ駅周辺の徳佐田・幸地地区の都市基盤整備の促進について。</p> <p>(3) ボランティアによる美化活動の推進について。</p> <p>(4) 地域自治会活動の推進について。</p>	<p>町 長</p>

<p>2. 道路行政について</p>	<p>我謝地内の道路と橋の修繕について伺いたい。</p> <p>(1) 我謝地内の町道は、通勤時間1時間当たり200台の車両が通過する。安室に向かって左側459番地と反対側の53番地は道路が狭くなっていて、一日に2件の車両の接触事故が起きたこともあり、又、459番地の境界に井戸があり井戸の前(道路側)にカーブミラーが立っており道路の幅が2メートルも狭くなって、大変危険な道路であるが、町はどう考えているか伺いたい。</p> <p>(2) 我謝475番地入り口に(我謝与原線)西原町土木課が危険とのことで、赤の三角コーンが設置されていて道路が半分しか使えない。橋の修繕は、いつごろ予定しているか伺いたい。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 企業誘致について</p>	<p>以前から企業誘致をかかげているが、思ったほど企業を誘致できていないと思いますが、町長は、企業誘致する場合、どこが適当と考えているか伺いたい。</p> <p>(1) 第2期西原町まちづくり指針(案)商工業の振興の中で小那覇工業専用地域などへの企業誘致を図ると計画されているが、どのような企業を誘致する考えか、伺いたい。</p> <p>(2) 崎原地区への優良企業であるオキコ株式会社誘致について、町との協議の進捗状況を伺いたい。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 令和3年度施政方針について</p>	<p>町長は、令和3年度施政方針の中でトップセールスによる財政健全化として「新たに都市基盤整備について、国や県への要請行動に取り組みます。」と述べています。その具体的な内容について伺いたい。</p>	<p>町 長</p>